

## 星の観察

ねらい	霧島の夜空に浮かぶ四季折々の美しい星空や惑星、星雲等を観察する。 (1) 星空の美しさや宇宙の神秘、雄大さにふれる。 (2) 天体への興味・関心を高め、科学する心を養う。	
時間・費用	・ 2時間          ・ 無料	
対象・人数	・ 小学生以上      ・ 100人程度	
場所	つどいの広場	
準備・道具	【参加者が準備する物】 ・ 特になし 【霧島自然ふれあいセンターで準備する物】 ※ 団体の希望に応じて貸し出す。 ・ 天体望遠鏡                  ・ スコープ ・ 双眼鏡(約30個)              ・ 星座早見盤(約80枚)	
留意事項	(1) 実施日の星座の明るさを事前に調べておく。(月齢を調べる。) (2) 道具等の使用方法については、事前にふれあいセンターの職員に問い合わせる。 (3) 道具等の返却は確実にを行う。	
実施方法	<p style="text-align: center;">【内 容】</p> <p>1 整列、あいさつ</p> <p>2 星や星座の説明</p> <p>3 天体望遠鏡、双眼鏡による観察 (1) 機器等の操作方法を確認する。 (2) 機器等を用いて観察する。 (3) 元の位置に集合する。</p> <p>4 まとめ 観察した星の種類、気付いたこと、発見したことなどを発表する。</p> <p>5 貸し出し用具の返却</p> <p>6 整列、あいさつ</p>	<p style="text-align: center;">【留意点】</p> <p>○ 夜間の活動であるので、団体引率者の指示を必ず守らせる。人数確認を必ず行う。</p> <p>○ 操作方法を確認する。 ○ 交代で観察する。</p> <p>※ 事前(明るいうち)に天体望遠鏡やスコープをセットしておく。</p> <p>○ 人数確認を必ず行う。</p>

※ 荒天の場合は、ガイダンス室・多目的ホール・プレイホールでDVD視聴ができます。

## ふれあいセンターにある機器等について

### 1 天体望遠鏡



新型（1台）



旧型（2台）

※ 事前に操作方法の確認や  
レンズ等の調節が必要。

### 2 スコープ



### 3 双眼鏡



※ 事前に操作方法の確認や  
レンズ等の調節が必要。

### 4 星座早見盤



※ 星座早見表と月の早見表の両面で  
使用できるタイプ

### 5 荒天時プログラム用DVD



A



B



C



D



E

#### A 「四季の星座」

四季毎に星座を紹介（約20分）。本編66分。

#### B 「宇宙の旅」

望遠鏡と天文学、望遠鏡の観測、太陽系の惑星探査。本編75分。

#### C 「未知への大紀行第5集」

150億年の遺産～生命に刻まれた星の生と死～。本編49分。

#### D 「未知への大紀行第8集」

宇宙に終わりはあるのか。本編49分。

#### E 「コンプリートコスモス第3集」

星はどのように動いているのか。本編150分。